



2025年4月14日

各 位

会 社 名 株式会社ヨシムラ・フード・ホールディングス
代表者名 代表取締役CEO 吉村 元久
(コード：2884、東証プライム)
問合せ先 取 締 役CFO 安東 俊
(TEL. 03-6206-1271)

のれんの減損損失による特別損失の計上に関するお知らせ

当社は、2025年2月期（2024年3月1日～2025年2月28日）決算において、下記のとおりのはれの減損損失による特別損失を計上いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 減損損失の計上について

2025年2月期決算において、当社連結子会社ののれんについて、減損損失766百万円を計上いたしました。

2. 計上の理由

当社は、少子高齢化の進行により市場の縮小が見込まれる日本国内にとどまらず、今後も市場の拡大が期待され、日本の「安心・安全」で高品質な食品に対するニーズが高まるアジア市場において販路を獲得し、事業を拡大することを目的として、2017年12月にシンガポールで日本食(寿司等)の製造・販売を行うJSTT SINGAPORE PTE. LTD.の株式を取得いたしました。

その後、新型コロナウイルス感染症の流行に伴い、中食需要の高まりを受けて業績は一時的に拡大傾向にありましたが、近年は競争環境の悪化に加え、米をはじめとする原材料価格の高騰の影響を受け、業績は悪化傾向に転じておりました。

このような状況を踏まえ、事業計画の見直しを行い、将来の回収可能性について慎重に検討した結果、当初見込んでいた将来収益の実現が困難であると判断し、のれんの全額を減損損失として計上することにいたしました。

3. 業績に与える影響

上記特別損失は、本日公表の「連結業績予想値と実績値の差異に関するお知らせ」に反映しております。

以 上